

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 >

参考値

(データ集約 : 8/14)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成24年8月13日 7時40分		平成24年8月13日 6時50分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約0.49Bq/L、Cs-134が約1.2Bq/L、Cs-137が約1.6Bq/L) を下回る場合は、「ND」と記載。ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

## 海水中の Pu 分析結果

### 1. 測定結果：

(単位：Bq/L)

採取場所	採取日	Pu-238	Pu-239+Pu-240
福島第一 敷地沖合 15km 上層	7/11	N.D. [ $<5.1 \times 10^{-6}$ ]	N.D. [ $<4.7 \times 10^{-6}$ ]
請戸川沖合 3km 上層	7/3	N.D. [ $<6.1 \times 10^{-6}$ ]	N.D. [ $<5.8 \times 10^{-6}$ ]
福島第一 敷地沖合 3km 上層	7/10	N.D. [ $<5.7 \times 10^{-6}$ ]	N.D. [ $<5.9 \times 10^{-6}$ ]
福島第二 敷地沖合 3km 上層	7/4	N.D. [ $<5.1 \times 10^{-6}$ ]	N.D. [ $4.7 \times 10^{-6}$ ]
福島第一及び福島第二付近の近海における過去の測定値の範囲(平成 13 年度～平成 20 年度)		-	ND $\sim 1.3 \times 10^{-5}$

[ ]内は検出限界値を示す

: 出典「平成 21 年度 原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書」(福島県原子力発電所安全確保技術連絡会)

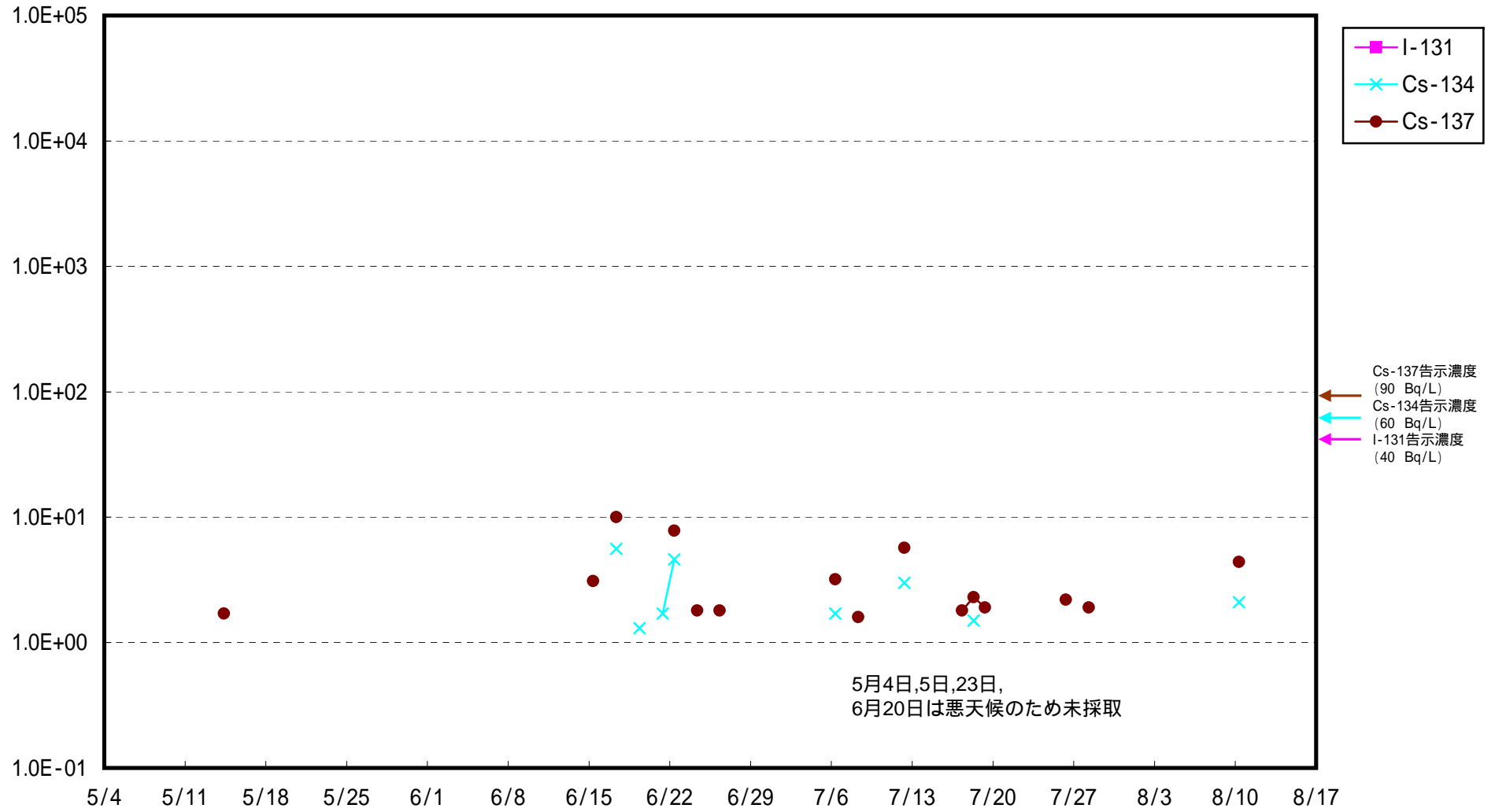
### 2. 分析機関：日本分析センター

### 3. 評価：

今回測定した試料からは Pu-238, Pu-239+Pu-240 は検出されなかった。

以 上

福島第一 5,6号機放水口北側 海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 南放水口付近 海水放射能濃度 (Bq / L)

